

第3回定例会

平成22年第3回幕別町議会定例会が、8月31日から9月24日までの25日間の会期で開催されました。

今定例会では、町長が行政報告を述べたほか、条例の改正や補正予算等の議案が提出され可決しました。

一般質問では9名の議員が当面の行政課題について、町理事者に質問をしました。

条例を改正

○幕別町立学童保育所条例の一部を改正する条例

現在、つくし学童保育所増築工事として東側に増築中の施設について、名称を「つくし第2学童保育所」とし新たな学童保育施設として追加するため、条例の一部改正について提案され、原案のとおり可決しました。

○町道の路線認定について

道路法第8条第2項の規定により、3路線を新たに認定することについて提案され可決しました。

○町道の路線変更について

道路法第10条第3項の規定によ

り、1路線の起点を変更することについて提案され可決しました。

○幕別町過疎地域自立促進市町村計画の策定について

過疎地域自立促進特別措置法が平成22年3月末をもって失効することを受け、この過疎法の失効期限を平成28年3月31日までの6年間延長するとして過疎地域自立促進特別措置法の一部を改正する法律が、平成22年4月1日に施行され、忠類地域において、新たに過疎地域自立促進市町村計画の策定が必要になったことから、過疎地域自立促進特別措置法第6条第1項の規定により、議決を求めたもので、原案のとおり可決しました。

○公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて

現公平委員会委員の永田信氏（忠類栄町）が本年9月30日をもって任期満了となることから、引き続き同委員を選任することについて提案され、議会で同意しました。

※任期4年

○教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて

現教育委員会委員の林郁男氏が本年9月30日をもって任期満了となることから、後任として、新和地区で農業を営んでいる小尾一彦氏を新たに任命することについて、提案され議会で同意しました。

※任期4年

○人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

現人権擁護委員の桐山武博氏（依田）が本年12月31日をもって任期満了となることから、引き続き同委員を再度推薦することについて提案され、議会で同意しました。

※任期3年

補正予算を可決

一般会計および3特別会計の補正予算について可決しました。

会計	補正額	補正後の総額	主な補正内容
一般	207,844千円	13,217,206千円	インフルエンザワクチン接種費用助成・失業者等の緊急雇用対策事業 ほか
老人保険	4,846千円	7,232千円	国庫支出金等精算還付金
介護保険	3,991千円	1,667,458千円	国庫支出金等精算還付金
水道事業	1,030千円	232,171千円	水道管移設工事

十勝町村議長会 研修会に参加

北海道と十勝町村議会議長会主催による「地域主権フォーラム in 十勝」が、平成22年10月12日に池田町田園ホールで開催されました。講師として北海道顧問に就任している、増田寛也氏を招いて、「地域の自立と豊かな市民社会の形成」と題して講演が行われ、参加した議員たちは、真剣にこれからの幕別町の町づくりに役立てようと講師の話を楽しみました。



行政視察来町

北広島市議会来町

北広島市議会の議会広報編集委員会が来町し、本町の議会だよりと議会インターネット中継等について視察しました。

議会だよりでは、編集方法・紙面づくりの改善点などについて、議会インターネット中継では、導入の方法・議会中継のアクセス状況・操作方法などについて、幕別町の取り組みを視察し、質疑や意見交換を行いました。



委員会レポート

常任委員会

所管事務調査

総務文教常任委員会

○調査日
平成22年8月18日

○調査項目
行政組織、職員に関する事項

○現地視察
・ 糠内出張所
・ 南幕別老人交流館
・ 忠類総合支所・道の駅

○内容
現地視察や事業内容について、担当者から説明を受け活発な質疑を行った。



民生常任委員会

○調査日・視察日
平成22年8月25日

○調査項目
次世代育成支援行動計画について

○内容
次世代育成支援行動計画内容と調査集計結果について、担当者から説明を受け活発な質疑を行った。



産業建設常任委員会

○調査日・視察日
平成22年7月28日

○調査項目
水耕栽培施設について

○現地視察
・ 新川の土地改良事業
・ 作況調査（軍岡・日新外）

○内容
現地視察や新しくできる水耕栽培施設の事業内容について、担当者から説明を受け活発な質疑を行った。

